

一般質問通告書

通告順番 1 番

通告者 豊瀬 和久 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1 乗合タクシーの乗車・降車対象エリアの拡大について	多くの町営住宅が乗合タクシーの対象エリア外となっており早急に地域間格差を解消させる必要がある。高齢者・障がい者からの要望が多い病院や買い物に行くための外出支援体制を強化するべきではないか。	町 長
2 免許証返納事業について	支援内容がニーズに答えきれていない。返納された方の実情にあった支援品にするべきではないか。	町 長
3 介護予防型ミニデイふれあい事業について	(1) ミニデイふれあい事業の要項を、要介護者で居宅サービスを受けている者は対象としない。と変更したことは、誰一人取り残さない包摂的な取り組みに逆行しているのではないか (2) この事業の運営を要項で一社に限定し随意契約で委託しているのは何故か委託先は入札で選ぶべきではないか (3) ミニデイふれあい事業と通いの場は同じような取り組みであるが支援内容などを整理し見直すべきではないか	町 長
4 まちづくりの方向性で示された産業誘致エリアのインフラ整備について	産業誘致エリアへの企業の立地を促進するとともに、円滑な操業のために必要な基盤を整備することが町の役割として重要だと思う。産業誘致エリアの水道、排水処理の整備についてどのように考えているのか。	町 長
5 災害時の避難所となる学校体育館の空調（エアコン）整備について	国の特例交付金を積極的に活用して学校体育館への空調（エアコン）整備を計画的に進めていくべきではないか。	町 長